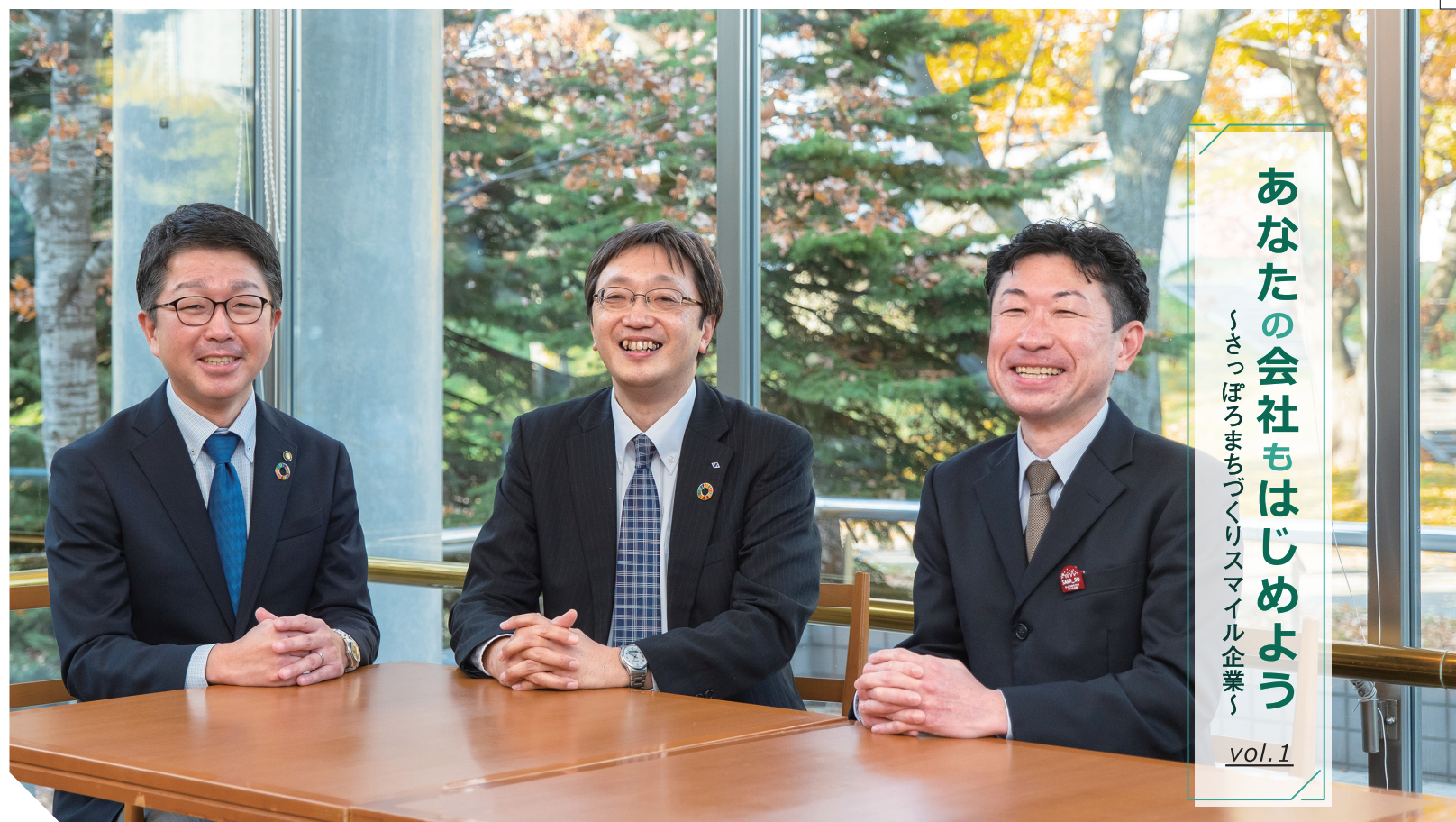


あなたの会社もはじめよう

「さっぽろまちづくりスマイル企業」

vol.1



横尾 昔から活動が当たり前になっていたのですが、大きな変化はないのですが、それが逆にマンネリ化してきているので、もう少し活動に変化を付けていきたいと思っています。

上谷 若い社員が多く、彼らが自ら活動内容がマンネリにならないようにいろいろ考えてくれています。先日、西区にある公園の清掃をした際、区役所からお借りしたマスコット『さんかくやまべ』の着ぐるみを社員が着て掃除しました。遊びに来た子どもたちに大人気だったので、社員も喜んでいました。そのように、社内でも年齢の垣根を越えてアイデアを出し合うよう

うになったのは社としては良い変化だと感じています。

——これから活動を始めようとする企業へのアドバイスは？

佐々木 昨冬のように雪が多くなることを考えると、福祉除雪を行う企業が増えると地域が助かるなと思いますね。

横尾 やはり地域をきれいにすると住民も自分たちも気持ちよくなります。そういった身近なところの清掃活動などから始めるというのではないのでしょうか。

上谷 本場にそうですね。まずは小さなことでもできることから始め、そこから活動を広げていくのがいいと思います。背伸びせず、無理のない範囲で行えば、やがてその意識が自然と大きく育っていくはずです。



伊藤組土建株式会社
総務部次長
横尾 裕之さん



工事現場周辺での清掃活動や、現場事務所周辺での舗道の除雪や砂まきの実施、高校生や大学生を対象にインターンシップの受け入れなどを実施しています。

「さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度」とは

さっぽろまちづくりスマイル企業認定制度では、1年度間に一定基準の地域のまちづくり活動に積極的にご協力いただいている企業のみなさまを「さっぽろまちづくりスマイル企業」として認定しています。



近年、少子高齢化や、核家族化など社会情勢が大きく変化する中で、札幌市の人口は、今後、減少していくことが見込まれています。こうした時代を迎えるにあたり、誰もが安心して暮らしていける街を実現するためには、企業のみなさまによる地域に根ざした積極的なまちづくり活動が期待されています。

スマイル企業の活動を広く知っていただくことで、地域のみなさまとのつながりが深まるとともに、より多くの企業の方々が地域の一員として、まちづくり活動へ参加するきっかけとなることを目指しています。

認定を受けるメリット

- 1 認定証や企業のPRに利用できる認定マークを差し上げます
- 2 認定バッジも購入できます
- 3 札幌市ホームページで認定企業の活動を紹介します
- 4 活動実績に応じた表彰制度があります
- 5 活動実績が顕著な表彰企業は、「ゴールド企業」「シルバー企業」として認定されます



株式会社セイショウ
安全・WEB管理課長
佐々木 淳さん



事業所周辺の地域清掃活動や、冬期間の福祉除雪の実施および消火栓、ごみステーションの除雪や清掃保全、地域の見守り活動などを行っています。

地域と共に、スマイル

札幌の街をより良い環境へ
笑顔の見える関係づくり



上に地域へのお役立ちの活動があったので、それが結果的に認定される活動になっていったという感じです。

横尾さん(以下・横尾) 私たちも同じような感じですね。各地にある現場でそれぞれ自発的に清掃など地域のためになるような事をしていました。このように認定制度があるということで活動を申請させていただきました。

佐々木さん(以下・佐々木) 弊社は2013年から地域の清掃活動を始めたのですが、きっかけは社内での「当社も何か地域貢献活動を始めよう」という声かけでした。そこから毎週火曜日に事務所周辺の清掃活動を実施するようになり、今では福祉除雪なども行っています。

上谷 学校の除排雪をしていて、子どもたちからお礼を言われたりするとやっぱりうれしいですね。

横尾 そうですね。住民の方々からお声がけいただくと「また次も頑張ろう」と思えます。

佐々木 地域の清掃をしていて、よくお見かけする住民の方がいらつしやるんですが、会えない日があると「何かあったのかな？」と心配になってしまいます。そういう意味では、活動を通じて地域の見守りにもなっているんだと思います。



まちづくりセンター駐車場のライン引き、小中学校の舗装整備や除排雪作業の実施、学生の職場体験、見学受け入れなどを実施し、令和3年度の市民文化局長表彰を受けました。



大同舗道株式会社
企画営業部長
上谷 達也さん

すね。
——活動して、社内での変化はありますか？
佐々木 始めた当初はなんとなく実施していた感がありましたが、今では活動日になると誰からと言わず自然と道具を持って清掃に出るようになりました。通常の業務から離れた「レクリエーション」的な感じで、地域との関わりを社員も楽しみに感じているようです。

まちづくり活動、はじめませんか。

■ 本制度に関する詳細はホームページでご確認ください
札幌市市民文化局市民自治推進室市民活動促進担当課 CSR担当係
電話：011-211-2964 E-mail: csr_info@city.sapporo.jp
HP: <https://www.city.sapporo.jp/shimin/support/csr/smile/>

HPはこちらから

